

FUKUCHIYAMA CITY HOSPITAL

市立福知山市民病院広報誌

第34号

R7.1. 発行

発行：市立福知山市民病院

〒620-8505 京都府福知山市厚中町 231

TEL 0773-22-2101 FAX 0773-22-6181

URL <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/>

日本医療機能評価機構認定病院・地域がん診療連携拠点病院・地域救命救急センター・地域災害医療センター・地域医療支援病院

「命と健康を守り、信頼される病院」



病院長
阪上 順一

◇院長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

海外ではロシアのウクライナ軍事侵攻からやがて3年間が経過しようとしており、パレスチナ・ガザ地区の戦闘はイスラエルのレバノン侵攻やイランによるイスラエル攻撃などに拡大・長期化の様相を呈しております。北朝鮮による弾道ミサイル発射は昨年10発を超え、8月には中国軍機によるわが国への初の領空侵犯が伝えられました。

一方、国内においては、昨年は元日から能登半島地震が発生し、8月に宮崎県地震、そして9月には能登半島に再び集中豪雨が襲いました。京都府内とその周辺には22の断層があるとされますが、昨年には16年ぶりに京都府地震被害想定調査が行われ、もし大地震が起きれば各地域で大きな被害が生じると推定されています。

このような国内外の不穏な状況もあって、災害拠点病院指定要件の見直しで、燃料タンクや受水槽の大幅な拡張が指示されたことを受け、当院に不足する設備の整備に併せて、本年から建設工事に着手する予定です。健康保険証廃止に伴うマイナ保険証によるオンライン資格確認のための顔認証カードリーダーの拡充や低線量、造影剤減量で高画質が得られる新規AI搭載型CTへの更新などを順次行って参ります。

物価高騰を始め医療を取り巻く状況が混迷の度を深めている今日、職員一同、輝ける未来を目指して地域医療を支えて参る所存です。

本年も皆様方の温かいご支援をよろしくお願い致します。

目次

血液内科のご紹介 2,3

採用医師紹介／くすりのはなし 7

骨折リエゾンチームについて 4,5

外来週間診療予定表 8

MRI更新について 6

基本方針

- 1 福知山地域における基幹的総合病院を目指します。
- 2 救急医療体制を充実し、いつでも安心して受けられる医療を提供します。
- 3 がん治療など高度な医療を推進します。
- 4 地域の医療・保健・福祉機関と連携を深め、地域医療の向上を目指します。
- 5 時代の変化に対応し、患者さま本位の医療を実践します。
- 6 快適な環境の創造と経営安定に努めます。

患者さまの権利と義務

- 1 個人の人格が尊重され、安全で良質な医療を受けることができます。
- 2 自分の受ける医療について、十分な説明を受けた上で、自分の意思で医療の選択をすることができます。
- 3 自分の受ける医療について、わからない点は医療スタッフに質問することができ、診療情報の提供やカルテの開示を求めることができます。
- 4 診察時のプライバシーや診療についての個人情報には厳密に保護されます。
- 5 自分の受ける医療について、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができます。
- 6 自分の症状についての情報は、医療スタッフに正しく伝える責任があります。
- 7 病院の規則を守っていただくとともに、他の患者さまの診療、療養に支障を与えないようにする義務があります。

市立福知山市民病院 血液内科のご紹介

～取り組みと地域連携について～

血液内科医長 **西山 大地**

北近畿エリアで唯一の血液内科病床を有し、地域連携を推進しながら入院加療を一手に担っています。一方で、外来診療や感染症診療、輸血療法、緩和ケア診療まで幅広く実践しています。

市立福知山市民病院血液内科は、副診療部長兼血液内科医長の平川浩一、同医長の早田洋樹、同医長の西山大地の常勤医3名と、大学病院からの外来派遣医師による体制で専門医療を提供しています。

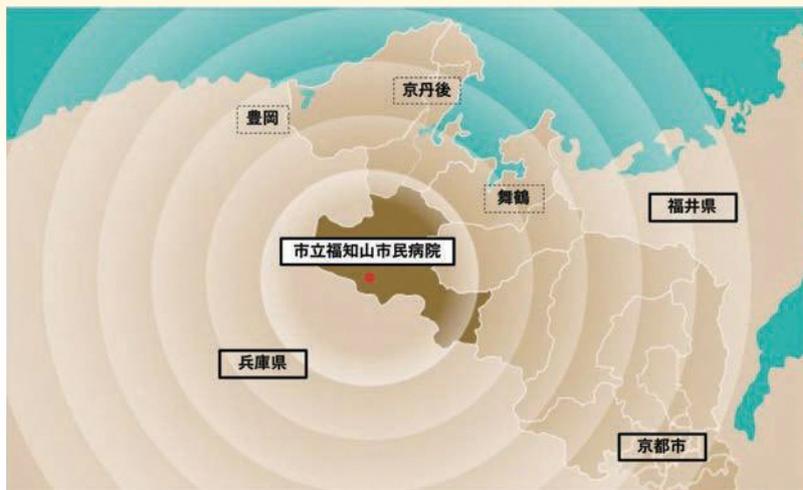
北近畿エリアで唯一の血液内科病床を持ち、入院加療を一手に引き受け行っています。血液内科外来がある各地の中核病院と連携をとり、入院治療が必要になった患者さんはほとんどの場合、当院に紹介して頂いています。またクリニックや診療所の先生方からも、血液検査で異常を認める場合には紹介いただいています。初診の診断から、積極的な治療、緩和ケア、看取りまで、総合的に治療を行っているのも当科の特徴です。他診療科と協働し**全人的医療を展開**することで、患者さんをご家族の人生に寄り添う医療を目指しています。

三大造血器腫瘍である悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、白血病をはじめ、全ての血液疾患を対象とし、依頼のあった患者は原則すべて受け入れています。近年の入院ニーズの高まりや、リスクの高い化学療法が増えていることを受け、血液内科病棟では従来7つあった個室クリーンルームに加え、2024年4月には4床のクリーンルームを増設しました。限りある病床をできるだけ有効活用できるよう、入院時から退院後の生活を見据え、外来化学療法や在宅診療へ速やかに移行できるシームレスな診療の実現に向けて取り組んでいます。

造血幹細胞移植(自家移植、同種移植)、再生不良性貧血・免疫性血小板減少性紫斑病などの難病疾患に対する免疫療法、二重特異性抗体療法も行っています。ハイリスクな移植やCAR-T療法は、適切に大学病院や京都市内の大病院と連携をとることで、医療の均てん化を図っています。治療が専門的かつ高度になる昨今、北部エリアにおいても適切な医療が受けられる体制を構築しています。

院内では医療スタッフ（医師、看護師、薬剤師、理学療法士、介護福祉士、MSW、検査技師など）が一丸となって血液疾患患者さんを支援しています。また院外に目を向けると、クリニックや基幹病院の医療スタッフの方々とも**顔の見える関係性**を築き、**地域全体**で血液疾患患者さんをサポートできる体制を構築しています。引き続きその方針にご賛同いただき、共に地域医療を実践していければと考えています。

「**北近畿血液診療連携の会**」を定期的に開催し、血液診療の最新知識の共有、血液疾患に関わるお困り事、当科への要望などを相談・議論する場を提供しています。血液内科医のみならず、北部地域の医師、薬剤師、看護師、理学療法士、MSW、地域連携室の方々に広くご案内しておりますので、お時間があれば是非ご参加いただければ幸いです。

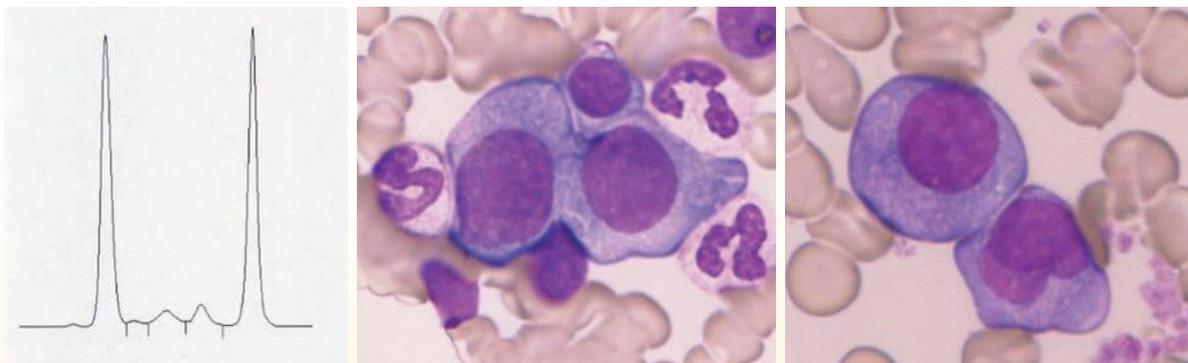


市立福知山市民病院血液内科 西山大地 作

血液疾患が疑われる場合は、事前に採血データのファックスや画像データを送付頂ければ、骨髄評価の必要性、どれくらい急いで紹介が必要かなど、可能な範囲で迅速にお答えしていきたいと考えています。貧血、血小板減少、汎血球減少、不明熱、リンパ節腫脹などでお困りの際は、いつでも気軽に当院血液内科へご相談ください。



・多発性骨髄腫（蛋白分画・骨髄像）



自験例(患者承諾あり)

骨折リエゾンチーム

はじめに

加齢とともに骨粗鬆症が進行し、骨折が多発するということはみなさんもよく聞かれています。とくに大腿骨近位部骨折は軽微な転倒で発生し、手術を行ってもなかなか元通りには歩けないことも多く、生命予後にも大きく関係することがわかっています。この骨折は2040年ころまでさらに増加すると予測されており、対応が急務となっています。2022年の診療報酬改定において、大腿骨近位部骨折の患者に対し、二次性骨折予防管理料が新設され、急性期から維持期にわたり継続的な骨粗鬆症治療の継続が求められています。骨折リエゾンサービスは1990年台にイギリスで開始され、脆弱性骨折を発症した骨粗鬆症患者の二次性骨折予防を主な目的とし、コーディネーターの役割を果たす多職種連携のシステムです。本邦では日本骨粗鬆症学会やNPO法人日本脆弱性骨折ネットワークが中心となって、このサービスを推進しており、①対象患者の特定、②二次性骨折リスクの評価、③治療の開始、④患者のフォローアップ、⑤患者と医療従事者への教育と情報提供の5つのステージから成っています。骨粗鬆症治療薬はビスホスホネート、デノスマブ、テリパラチド、ロモソズマブ、ビタミンD3製剤など多くの薬剤があり、適切に使用すれば、明らかな骨折予防効果が認められているにもかかわらず、まだ十分に使用されていません。退院後も適切な骨粗鬆症治療を継続していくことが重要です。また、転倒予防のための運動療法、生活指導や栄養指導にも力を入れていく必要があると考えています。

1. 当院の骨折リエゾンチームについて

骨折リエゾンチーム (Fracture Liaison Service, FLS) は、整形外科医、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、放射線技師、地域医療連携室からなる多職種で活動しています。対象患者は50歳以上の大腿骨近位部骨折とし、骨粗鬆症治療開始率および治療継続率を上げるとともに二次骨折を防ぎ、退院後のフォローアップを地域医療機関と連携し、骨折の連鎖を絶つことを目的としています。

2. 骨密度検査 (DXA法)

DXA (デキサ) 法という微弱な2種類のエネルギーのX線を用いる方法で、腰椎と大腿骨近位部の両方を測定します。YAM値という若年成人の平均値と比較して評価します。

低被ばくで高精度な検査であり、当院では2022年に装置が更新され、より短時間での検査が可能となりました。



YAMの値	判定	危険度
80%以上	正常	少ない
70~80%	骨量減少	関節の変形 転んだ時の骨折
70%未満	骨粗鬆症	いつの間にか骨折

3. 骨粗鬆症治療は、**薬物療法+食事療法+運動療法**の3本柱とされています。これらを適切に組み合わせることで、骨の健康状態を改善します。

【薬物療法】

健康な骨では、「新しい骨を作る働き」と「古くなった骨を壊す働き」がバランスをとりながら骨密度を維持しています。このバランスが崩れ、骨がもろくなると骨粗鬆症となります。骨折のリスクを減らし、寝たきりを含めた生活の質の低下を予防するため、骨粗鬆症と診断されれば、骨粗鬆症治療薬を開始することが望ましいです。

骨粗鬆症治療薬には、①新しい骨を作るのを促すお薬、②骨を壊すのを防ぐお薬、③骨に必要な材料を補充するお薬などがあります。飲み薬や注射で様々な種類があり、重症度や治療の継続しやすさなどを考慮しお薬を選択します。医師と治療薬を相談し、骨折を起こしにくい丈夫で健康な骨を目指しましょう。

【食事療法】

骨をつくる主要な成分であるカルシウムや、その吸収を助けるビタミンD、骨の形成にかかわるビタミンKやたんぱく質をとることも大切です。

①1日3食規則正しく、栄養バランスのよい食事をする ※主食・主菜・副菜を毎食そろえる

②骨の健康に必要な栄養素をとる

カルシウム 【多く含む食品】牛乳・乳製品、大豆製品・魚介類、野菜・海藻類など

ビタミンD 鮭・さばなどの魚、干し椎茸など

ビタミンK 納豆、青菜など

③カルシウムの吸収を悪くする食品に注意する

リン：加工食品、炭酸飲料などに多い

食塩：調味料、漬物など

カフェイン：コーヒー、紅茶、栄養ドリンクなどの取り過ぎ

アルコール

※骨粗鬆症の予防・治療のためには、1日700～800mgのカルシウムをとりましょう

豆知識

カルシウムの吸収率には差がある!!

牛乳・乳製品 約40%

小魚約30%

野菜約20%

【運動療法】

骨は負荷がかかるほど骨を作る細胞が活発になり、強くなる性質があります。

(例：座位<立位<歩行<ジャンプ)

怪我の危険もあるため、無理に激しい運動をする必要はありません。ウォーキングや水泳は骨にかかる力は大きくありませんが継続して行えば効果は期待できます。

★高齢な方には「踵上げ」、「スクワット」、「片足立ち」もおすすめです

4. “福知山骨粗鬆症病診連携セミナー”を開催しました。

2024年9月19日市民交流プラザふくちやまにおいて、地域の医師や医療関係者を対象にセミナーを開催し、36名の方にご参加いただきました。

今後も同様のセミナーや講演会などを開催し、病診連携を図りつつ地域の皆様の骨粗鬆症治療・骨折予防をすすめていきたいと考えています。

令和6年3月にMRIを更新しました

令和6年3月、MRI装置の更新に伴いフィリップス社製MRI装置「Ingenia Ambition 1.5T」を導入しました。

「Ingenia Ambition 1.5T」は最新のAI機能を搭載しており、以前の装置と比べると短時間の検査で高解像度の画像を得ることができます。そのため、患者様の負担を軽減しつつ、より精度の高い画像診断結果を得ることができます。

この装置は70cmと広いトンネルや快適性の高いマットレスで、閉所感が少なく快適性の高い検査環境を提供できます。また、呼吸を止めることが必要な検査でも、Smart Speed AI技術により、息止め時間を短縮した検査が可能です。

また、mDIXON Quantを使用した肝臓の脂肪定量を行うこともできます。

この装置は、わずか7リットルのヘリウムで安定した超電導状態を維持する「BlueSeal マグネット」を搭載し、継続的に補充が必要なヘリウムの調達を不要としています。そのため、自然災害時や他の緊急事態においても最短で復旧でき、持続可能なMRI運用を実現します。



フィリップス社製MRI装置「Ingenia Ambition 1.5T」



令和6年 採用医師紹介



科	写真	氏名・ひとことプロフィール	科	写真	氏名・ひとことプロフィール
消化器外科		ナカバヤシ ユウダイ 中林 雄大 地域の方々に愛される福知山市民病院の一員になれて光栄です。患者様に最適な治療を提供します。	眼科		セゴエ カズキ 瀬越 一毅 2024年10月から京都府立医科大学より赴任してきた瀬越一毅と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
乳腺外科		ワタナベ アキラ 渡邊 陽 2024年10月から市立福知山市民病院で勤務することになりました。地域の皆様方に適切な治療を届けられるよう尽力します。	耳鼻いんとう科		チャン リウ 張 里宇 福知山に戻ってこれました。頑張りますのでよろしくお願いいたします。

くすりのはなし



新しいタイプの便秘薬について

*従来より酸化マグネシウムが便秘薬として頻用されていますが、高Mg血症(腎機能低下例では特に注意)、吸着作用による吸収率低下(抗菌薬・鉄剤etcとの併用)、制酸作用などに注意が必要です。最近では以下のお薬もよく処方されています。

●マクログール4000(モビコール®)

- ・浸透圧効果により、腸管内の水分量が増加。便の軟化・容積の増大により腸管運動を亢進させる。
- ・欧米では慢性便秘症の第一選択薬。
- ・**2歳以上の小児にも使用可能。**
- ・妊婦、授乳婦にも比較的安全に使用可能。
- ・モビコール®LD1包あたりコップ1/3程度(約60mL)で溶解して服用。



●ルビプロストン(アミティーザカプセル®)

- ・小腸のクロライドチャネルを活性化し、腸管内への腸液の分泌を増加させ便を柔軟化、排便を促進させる。
- ・嘔気の副作用軽減のため、空腹時服用を避け、**食直後や食事中に内服する。**

●リナクロチド(リンゼス®)

- ・腸管輸送能促進作用に伴い、小腸で水分分泌を促進し軟便化や排便回数を増加させる。
- ・体内にほとんど吸収されず、耐性が生じにくい。
- ・**食前投与(食後投与で下痢の頻度増加)。**

●エロピキシバット(グーフイス®)

- ・回腸で胆汁酸の再吸収を阻害。大腸に流入した胆汁酸が大腸管腔内への水分分泌・大腸蠕動運動を促進する。
- ・作用メカニズムから**食前投与を推奨。**
- ・大腸刺激性下剤のように耐性が生じにくい。

●ラクツロース(ラグノス® NF経口ゼリー)

- ・ゼリー剤のため微調整が容易(**嚥下困難の方にも**)。
- ・糖類下剤だが、腸管から吸収されず血糖値に影響を与えないため、糖尿病患者にも使用可能。

便秘でお悩みの方は主治医・薬剤師にご相談ください。

市立福知山市民病院外来週間診療予定表

令和7年1月23日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科 呼吸器科 循環器科 消化器科 腫瘍科 泌尿器科 糖尿病科	1 診 初 診	阪上	中西	松山	西山	川島	金曜日午後 禁煙外来
	2 診 再 診	和田	稲葉	川島	香川	小田	
	3 診 午 前		中村(肝臓)	小林(甲状腺)	金森(腎臓)	大久保(腎臓)	
	4 診 午 後	金森(腎臓)	金森(腎臓)				
	5 診 血液	早田・西山	平川	西山	早田	平川	月曜日13週/早田24週/西山水・木曜日 移植後外来
	6 診 呼吸器	中野	江上	中野	吉田	中野	
	7 診 消化器	酒井	辻	福井	山根	窪田	
	7 診 循環器/再診	村上(循環器)	堀(循環器)	坂上(循環器)	松山(再診)	上林/全(循環器)	偶数月第3または第4金曜日午後 心臓弁膜症外来(全医師)
	8 診 循環器	阪本	阪本(午後)		阪本	阪本(午前)	月曜日午後ペースメーカー外来
	9 診 初 診	関西	井上	和田	上田	角水	
	10 診 午 前	平川(血液)	小牧(再診)	松井(呼吸器)	担当医	澤田(呼吸器)	
	11 診 午 後		小林・三橋(糖尿病)		徳田(糖尿病)		
	12 診 糖尿病	三橋	担当医	徳田	三橋	小林	
	12 診 腫瘍 午前 緩和ケア 午後	原田(再診)	原田(再診)	原田(紹介)	原田(再診)	原田(紹介)	
	13 診	置塩(肝臓)	阪上(消化器)		置塩(肝臓)		
14 診 午 前	藤井(膠原病)	吉田(呼吸器)	中西(膠原病)	竹内(IVR診)	大村(膠原病)	木曜日午後は放射線科竹内医師VR説明	
15 診 午 後					木田(午前)	金曜日 第2・4・5週(Fブロック)	
脳神経内科	外 来	渡邊	渡邊		渡邊		
	ものわすれ外来					渡邊	完全予約制
精神神経科	1 診	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	
	2 診	松岡					
	思春期外来				石澤		思春期外来(隔週)
小児科	1 診 午 前	諸戸	新田	平山	諸戸/奥村	新田	
	1 診 午 後	平山(1か月健診) 平山(慢性疾患)		高田・葛城・新田(予防接種) 新田(小児血液・がん)	生嶋・奥村・三野(1か月健診) 奥村(慢性疾患)	諸戸(慢性疾患)	水曜日1・3・5週/高田2週/葛城4週/新田 木曜日1・3・5週/生嶋2週/奥村4週/三野
	2 診 午 前	奥村	担当医	担当医	奥村	西村(子ども頭痛)	金曜日 隔週
	2 診 午 後	新田(慢性疾患)	諸戸(神経)	奥村(予防接種)	奥村	奥村	
	0 診	土屋・杉本・長					アレルギー外来 第4月曜日 土屋医師 内分泌・代謝外来 月曜日1週/杉本医師 3週/長医師
	心エコー室		河井(循環器)				
外科 呼吸器科 消化器科 泌尿器科 整形外科	1 診	高尾	當麻	有吉	小笹	當麻	
	2 診 午 前	渡邊・西本(乳腺)	西本(乳腺初診)			西本(乳腺初診)	
	2 診 午 後	池部・徳田(呼吸器)	三橋(乳腺再診)	池部・徳田(呼吸器)	木村(呼吸器)	渡邊(乳腺再診)	
整形外科	1 診	梅田	佐々木	佐々木	梅田	担当医	金曜日1・3週/四方 2・4週/梅田 5週/佐々木
	2 診	四方	四方	中村	中村	中村	
	3 診	貝原	村尾	村尾	貝原	貝原	
	4 診			奥田		金村・木田	水曜日1・3・5週 手の外科外来 スポーツ外来 金曜日2週/金村医師 4週/木田医師 (Bブロック13診)
脳神経外科	外 来	太田	大和田	担当医	大和田	谷川	
形成外科	外 来				中村(午後)		
心臓血管外科	外 来	神田				神田 / 川尻	第1または第2月曜日・第3金曜日/神田医師 第1金曜日(大動脈血管内治療外来/川尻医師(Fブロック))
小児外科	外 来		深田		深田		
皮膚科	1 診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	第2・4金曜日休診
	2 診	足立	足立	足立	足立	足立	第1・3・5金曜日休診
泌尿器科	1 診	岩本	藤原/担当医	鈴木	岩本	細井	第2・4火曜日午前 女性泌尿器外来(藤原医師)
	2 診	鈴木/伊藤	細井	岩本	鈴木	担当医	
産婦人科	1 診	酒井	鈴木	奥田	江上	宇田	
	2 診	奥田	酒井	宇田	奥田	鈴木/江上	金曜日1・3・5週/鈴木 2・4週/江上
	3 診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	1か月健診 夜間診療	鈴木		鈴木	江上		予約17時~18時半 予約外17時~18時
眼科	1 診	水野	柴田	柴田		柴田	月曜日:ロービジョンケア外来午後予約制 水曜日1・3週:コンタクト外来(10~11時) 木曜日2・4週:コンタクト外来(10~11時)
	2 診 注射等	担当医		担当医		担当医	
	3 診	瀬越	瀬越	水野	水野	瀬越	
耳鼻いんこう科	1 診	石坂	張	石坂	担当医	石坂	
	2 診	乾	乾	張		乾	
放射線科	初 診	坪倉・渡邊		坪倉・渡邊		坪倉(午前)・渡邊	第2金曜日 坪倉医師午後診あり
	再 診	坪倉・渡邊	坪倉	坪倉・渡邊	渡邊	渡邊	

【診療受付時間】 初 診：午前8時30分～11時
再 来：午前7時30分～11時
(前回受診より6ヶ月以内の方)
午前8時30分～11時
(前回受診より6ヶ月経過している方)

【休 診 日】 土・日曜日、祝日、年末年始

- * 月に1度は健康保険証を窓口にご提出ください。
- * 診察券はすべての診療科で共通使用します。紛失しないよう大切に保管してください。
- * 都合により休診となる場合がありますのでご了承ください。
- * 全科の再診・特殊外来は予約制となります。
- * 年末年始(12月29日から1月3日まで)

●がん相談支援センター●

相談受付 お問い合わせ先

当センターでは、がん患者さまやそのご家族の治療や療養生活について、さまざまな不安や悩みなどのご相談に応じて一緒に考え、解決していくお手伝いをしております。

窓 口/中央受付9番窓口(地域医療連携室)
受付時間/午前8時30分～午後5時15分 ※休日:土・日・祝・年末年始
電話受付/0773-22-2101(代表)

〒620-8505 京都府福知山市厚中町231番地
TEL: 0773-22-2101(代表) FAX: 0773-22-6181(総務課)・0773-22-8601(医事課)
ホームページ <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/>